

令和4年度 第1回 学校運営協議会【会議録】

1 開催日時

令和4年6月16日(木) 15:00～16:30

2 会場

盛岡第四高等学校 会議室

3 出席者

学校運営協議会委員 13名 (欠席2名)

(学校運営協議会委員 遠藤可奈子様、佐藤仁様、米慎司様、山本誠様、菅原まゆみ様、
本校 校長:上柿剛、副校長:千葉勝幸、副校長:大石敦子、事務長:浅沼佳子、総務主任:
櫻庭隆夫、教務主任:渡邊健、生徒指導主事:松田光弘、進路指導主事:伊藤仁士)

4 会議録

(1) 開会のことば(副校長)

(2) 校長あいさつ

・今年度から学校運営協議会を設置し、コミュニティスクール(CS)に移行する。
今年度は試行、次年度完全移行する。スクールポリシーは2031年までの中期目標である。教育目標は長期目標、学校経営計画は、短期目標。魅力ある学校づくりにつなげるため、スクールポリシーや今年度経営計画にご意見をいただきたい。

(3) 出席者自己紹介

出席者13名

(4) 学校概況等報告

(5) 質疑応答等

- ・部活動時間、部活動への参加状況について。
部活動は放課後16時～18時40分(19時完全下校)である。昨年度から加入が任意となり、未加入の生徒もいる。
- ・登校時間・通学に要する時間と、学習時間について。
学校での時間、通学時間も入れると、平日に学習2時間以上の確保は難しいのではないか。
- ・GIGAスクールに関連し、生徒のタブレット利用状況、今後の見通しについて。
現在480台程導入されている。持ち帰りまではやっていない。
県からの通知もあり、保護者にもお示ししたところである。
- ・総合的探求のテーマや基本的方針、キーワードについて。
SDGsというキーワードと四高の4四大綱領とは親和性が高い。この方向で進めていただきたい。
- ・進路指導に関連し、学校の戦略について。
3年間の取り組みの成果を見てもらえる推薦型が良いのではないか。学校側でチ

チャンスを与え広げる指導、生徒に考えさせる指導を今後もお願いしたい。

- ・ SNS といじめについて。

中学校でも SNS の問題はある。情報共有、情報提供いただきながら連携したい。

- ・ 部活動の週 1 日の休業日の浸透状況について。

オフシーズンも含め、年間のトータルで見ると、ほぼ一か月に 4 回の休業日となる。

- ・ 交通事故時の対応について。

実際に自転車事故等にあった際、警察への通報、相手先の連絡を聞くなど具体的にどうするかを、あらかじめ生徒に指導してほしい。

(6) 意見聴取・ご提言

(A 様)

- ・ スクールポリシーのカリキュラムポリシーに示す、45分×7時間の授業は四高らしい。質の高い授業とはどういうものかについて、保護者、生徒とも、共有していきたい。
- ・ 四大綱領の説明がずれていないか、定義付けを精査したい。

(B 様)

- ・ 部活動が活発に行われている風景をよく見る。グラウンド整備の際等、風の強い晴れた日には土埃が舞い飛ばされてくるとい声町内会から出ている。

(C 様)

- ・ 大志について、行動目標か達成目標か確認したいところである。
- ・ 中高連携については、情報を共有しながら進めたい。

(D 様)

- ・ 自分の在校時、前回の評議員の時と比べて四高の良さも磨かれていると思うが、先生方の苦労も増えているのではないか。今骨子ができて、今後 10 年間で目指すものはひとつ。先生方と生徒と対話していきながら頑張してほしい。

(E 様)

- ・ 朝読書の取り組みはとても良いと思う。短時間でも心を育む活動であり、想像力、人とのコミュニケーションの在り方、やさしさにもつながるもの。中学校での説明会でも示していただくと良いと思う。
- ・ 今後も生徒に寄り添った指導を通して、生徒たちを育ててほしい。

(7) 閉会のことば (副校長)